

# 長崎銀行がマネー・ロンダリング/テロ資金供与・拡散金融対策の 取り組み強化に TSR のコンプライアンスソリューションを導入 — 継続的顧客管理における実質的支配者等の情報収集を効率化 —

2026年6月2日

このたび、株式会社東京商工リサーチ（以下「TSR」）が提供するコンプライアンスソリューション「コンプライアンス・ステーション® UBO シリーズ」が、株式会社長崎銀行に導入されたことをお知らせいたします。



## ■ 導入の背景

近年、法人口座を悪用したマネー・ロンダリング事案が増加しており、金融機関における継続的顧客管理の重要性は一層高まっています。従来の運用手法では対応が難しいケースも増加する中、実務負荷の軽減と管理の実効性をいかに両立させるかが大きな課題となっています。

長崎銀行では、この課題に対応するため、継続的顧客管理の高度化と効率化を同時に実現できる新たなソリューションの検討を進めていました。

その結果、法人の実質的支配者（UBO）をはじめとする顧客リスク評価に必要な情報を網羅的に取得できる点に加え、これらの情報の変化を適時に把握できる点が評価され、このたび「コンプライアンス・ステーション® UBO シリーズ」を導入しました。

## ■ 導入により実現できること、今後の展望

長崎銀行では、法人向けの継続的顧客管理業務において「コンプライアンス・ステーション® UBO シリーズ」を活用します。

従来、法人の実態確認や最新の社名・住所・代表者情報や UBO などの収集には、多くの手間とコストを要していましたが、本サービスの導入により少ない負担で網羅的かつ最新の情報を効率的に収集することが可能となります。これにより、より高度なコンプライアンス管理の実現が期待されます。

TSR は、長崎銀行の継続的顧客管理態勢の高度化を支援するため、引き続きプロダクト開発およびサポート体制の強化を進めてまいります。

## ■ サービス概要

「コンプライアンス・ステーション®UBO」は、TSR の提携企業であるコンプライアンス・データラボ株式会社が開発した実質的支配者チェックツールです。オンラインの画面上で会社名を検索すると、国内最大級の企業情報のカバレッジを誇る TSR の情報を基に独自のアルゴリズムにより対象企業の実質的支配者を特定し、社名、住所、代表者、業種、法人番号などの基本情報を提供します。

検索では、1 件ずつ、および大量データの一括処理も可能で、法人番号が付与されていれば、30 万件の法人を約 3 分で処理が可能です。

コンプライアンス・ステーションは、コンプライアンス・データラボ株式会社の登録商標または商標です。

>> [コンプライアンス・ステーション®UBO の詳細はこちら](https://www.tsr-net.co.jp/service/detail/compliance-station.html)

<https://www.tsr-net.co.jp/service/detail/compliance-station.html>

## ■ 株式会社東京商工リサーチ（TSR）について

本社：東京都千代田区大手町 1-3-1 代表取締役社長 河原 光雄

TSR は日本最古の信用調査会社として、国内最大級 1,045 万件超の企業データベースと全国に広がるネットワークによる信用調査業務を核に、130 年以上にわたり日本の経済活動に貢献しております。

また世界最大級の企業情報プロバイダーである D&B(Dun & Bradstreet)の日本における唯一のパートナー企業として、全世界 6 億 4,395 万件の企業情報を提供しております。

<https://www.tsr-net.co.jp/>

### （問い合わせ先）

株式会社東京商工リサーチ マーケティング部 弓削（ゆげ）

TEL : 03-6910-3195 E-mail : [marketing@tsr-net.co.jp](mailto:marketing@tsr-net.co.jp)